

# 訪日外国人観光の新段階

## 説明会のご案内

2011年3月8日(火)

13:30～15:00 (13:00 開場)

毎日西部会館 9階ホール (北九州市小倉北区紺屋町13番1号)

1967年に創刊し今年で44回を迎える九州経済白書、今年のテーマは「訪日外国人観光」(インバウンド)です。インバウンドは九州・沖縄・山口の新たな産業の柱として今もっとも注目を集めています。

九州における外国人観光客は、1970年代後半より右肩上がり増加し、年間100万人の大台を突破しました。

今後もアジア経済の成長に伴い、増加の流れが加速することは間違いありません。

**2011年版九州経済白書では、拡大し深化する外国人観光の実態を分析するとともに、地域経済の発展につなげるための戦略と課題を明らかにします。**

### ●構成

- 総論 訪日外国人観光の新段階
- 1章 韓国・台湾・中国人の訪日観光行動と九州誘致の問題点
- 2章 国際対応を進める九州の宿泊施設
- 3章 訪日外国人拡大に向けた九州の情報発信
- 4章 沖縄における外国人観光客の動向と対応

### ●説明者

八尋 和郎 Kazuro Yahiro / 九州経済調査協会 情報研究部 部長

\*当日、2011年版九州経済白書を**会場特別価格 2,500円(通常価格 3,150円)**で販売します。

〔会場〕毎日西部会館 9階ホール  
(北九州市小倉北区紺屋町13番1号)

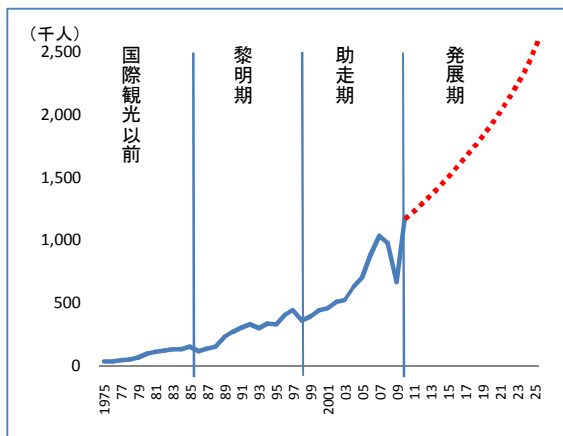
〔共催〕株式会社 ふくおかフィナンシャルグループ  
社団法人 西日本工業倶楽部  
北九州商工会議所  
財団法人 九州経済調査協会

〔後援〕株式会社 FFG ビジネスコンサルティング

2011年版九州経済白書のポイント

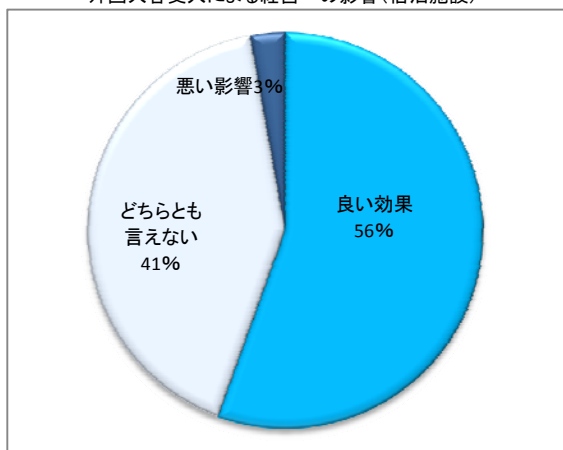
- アジアインバウンド時代を迎える九州
  - ・黎明期、助走期を経て九州アジアインバウンド時代へ
  - ・訪日外国人の受入による経済効果は？

九州への外国人数の長期推移



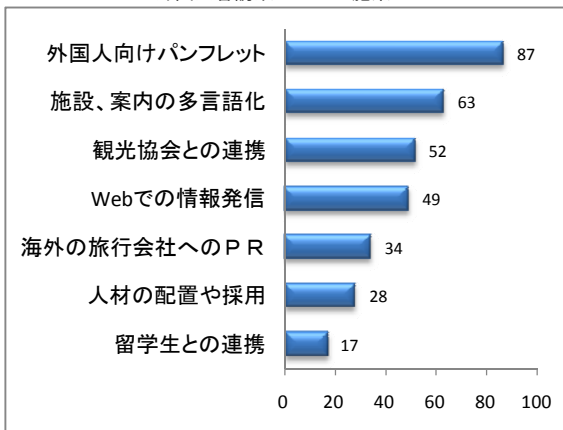
- 外国人客受入で利益率向上
  - ・宿泊施設の56%が、外国人客受入により「良い効果」
  - ・受入のカギは海外での営業展開と国際対応

外国人客受入による経営への影響(宿泊施設)



- 国際化対応を進める地方自治体
  - ・一般化するパンフや地図の多言語化
  - ・海外への営業や人材の確保も実施

外国人客誘致のための施策



参加申し込み方法

- FAXでのお申し込み
  - 《下のお申し込み用紙をご利用下さい》
  - お送り先:九州経済調査協会 情報研究部
  - FAX:092-721-4906

- webからのお申し込み
  - 《九州経済調査協会のHPのお申し込みフォームをご利用下さい》
  - TOPページの「九経調からのお知らせ」にて
  - 2011年版九州経済白書についてお知らせしております。
  - URL: <http://www.kerc.or.jp/>

- e-mailでのお申し込み
  - 住所、氏名、所属、連絡先(電話番号もしくはe-mailアドレス)をご記入の上、「九州経済白書説明会(北九州会場) 参加希望」と明記し、以下のアドレスへお送り下さい。
  - mail: [hakusho@kerc.or.jp](mailto:hakusho@kerc.or.jp)

北九州会場

参加申し込み用紙

お名前	
貴社名	
ご所属	
ご住所	〒
TEL	
E-mail	

お名前	
貴社名	
ご所属	
ご住所	〒
TEL	
E-mail	

お名前	
貴社名	
ご所属	
ご住所	〒
TEL	
E-mail	